

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市大和町下草井 林道災害復旧工事（蔵宗黒谷線）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書（令和4年4月）広島版
 - ・令和3年版治山林道必携※ 土木工事共通仕様書、農林土木共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・その他関連規格類

第2節 現場代理人の常駐義務の緩和

監督員等と携帯電話等で常に連絡がとれることに加え、次に掲げるいずれかの事由に該当する場合には、建設工事請負契約約款第10条第3項に規定する「現場代理人の工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がなく、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認められた場合」として取扱う。

- (1) 請負代金額が3,500万円（建築一式工事にあつては、7,000万円）未満
- (2) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- (3) 建設工事請負契約約款第20条第1項又は第2項の規定により、工事の全部の施工を一時中止している期間
- (4) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であつて、工場製作のみが行われている期間
- (5) 前3号に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間
- (6) その他、特に発注者が認めた期間

第3節 現場代理人等の兼務

受注者は、三原市が定める「現場代理人及び主任技術者の制度の変更について（令和2年1月6日）」により、現場における現場代理人又は技術者等との兼務を発注者に申請することができる。

<https://www.city.mihara.hiroshima.jp/uploaded/attachment/67063.pdf>

第4節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点を把握、利用にあたっての評価を行うためのアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第5節 施工体制台帳
技術者台帳及び役割分担表の提出は不要とする。

第2章 施工条件
第1節 用地

現場の復旧
原形復旧とする。

第2節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地、又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地、又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地、又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

3 産業廃棄物（搬出）

受注者は、流木等を現場外搬出する場合は、産業廃棄物処理計画書を提出し監督員の承諾を得た後に処理しなければならない。

産業廃棄物処理計画書には、次の関係書類を添付しなければならない。

産業廃棄物処理委託契約書（写）

処理業者の許可証（写）

積込・保管施設、中間処理施設、最終処分場までの運搬経路地図及び写真

受注者は、産業廃棄物管理票（マニフェスト）により、適正に処理されていることを確認するとともに、産業廃棄物処理状況のわかる写真とともに、施工管理資料として提出しなければならない。

また、受注者は平均的な大きさの流木の直径、長さを撮影し、施工管理資料として提出しなければならない。

第3節 その他

1 工事中機資材の仮置き

受注者が責任を持って確保すること。

2 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要にする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

3 法定外の労災保険の付保

- (1) 受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（以下「法定外の労災保険」という。）を付保しなければならない。
- (2) 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険契約を締結したときは、その証券またはこれに代わるものを速やかに監督員に提示しなければならない。
- (3) 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第3章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

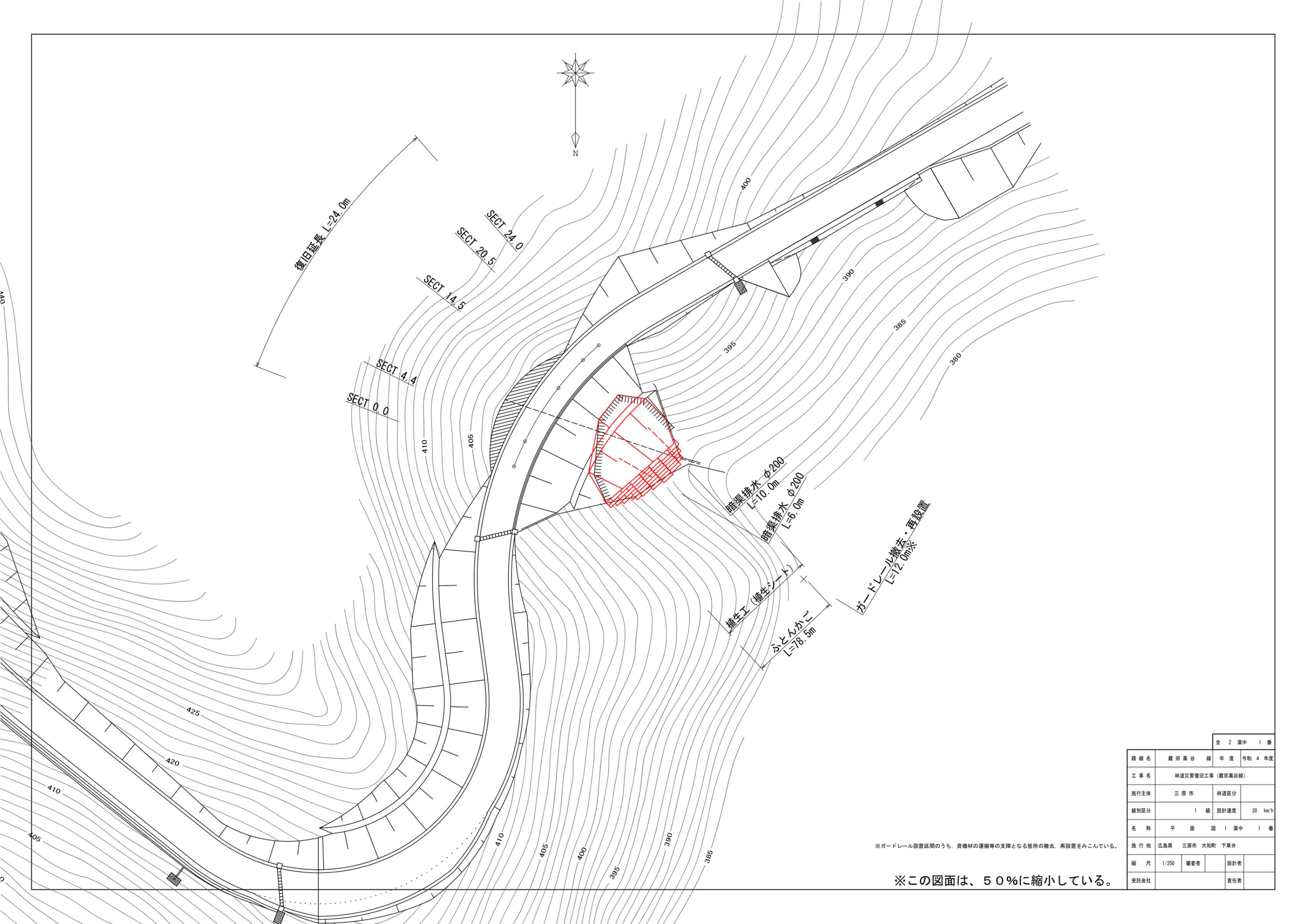
工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
本工事費					
災害復旧		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
土砂掘削		m3		32	レベル4
路体盛土工		式		1	レベル3
購入土路体		m3		196	レベル4
法面整形工		式		1	レベル3
法面整形(盛土部)		m2		170	レベル4
法面工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
植生工		式		1	レベル3
植生シート	肥料袋無_標準品	m2		169.7	レベル4
かご工		式		1	レベル3
ふとんかご	階段式 高さ50cm×幅120cm	m		78.5	レベル4
排水工		式		1	レベル3
暗渠排水		m		16.0	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
防護柵撤去工		式		1	レベル3
防護柵撤去(ガードレール)	土中建込	m		12.0	レベル4
資機材運搬工		式		1	レベル2
資機材運搬工		式		1	レベル3
クレーン運搬		式		1	レベル4
直接工事費					
共通仮設費率分額					
共通仮設費計					
(純工事費)					
現場管理費					
(工事原価)					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
工事価格計					
消費税相当額計					
請負工事費計					



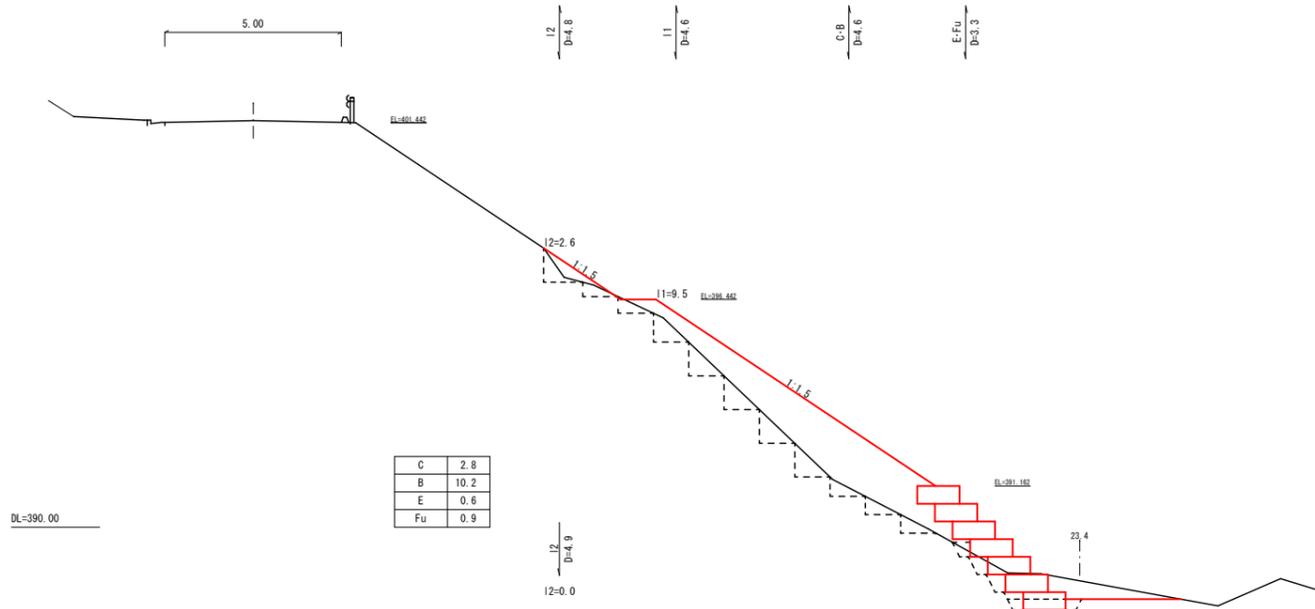
全 2 葉中 1 番

路線名	蔵宗黒谷線	年度	令和4年度
工事名	林道災害復旧工事 (蔵宗黒谷線)		
施行主体	三原市	林道区分	
級別区分	1 級	設計速度	30 km/h
名称	平面図 1 葉中 1 番		
施行地	広島県 三原市 大和町 下草井		
縮尺	1/250	審査者	設計者
受託会社			責任者

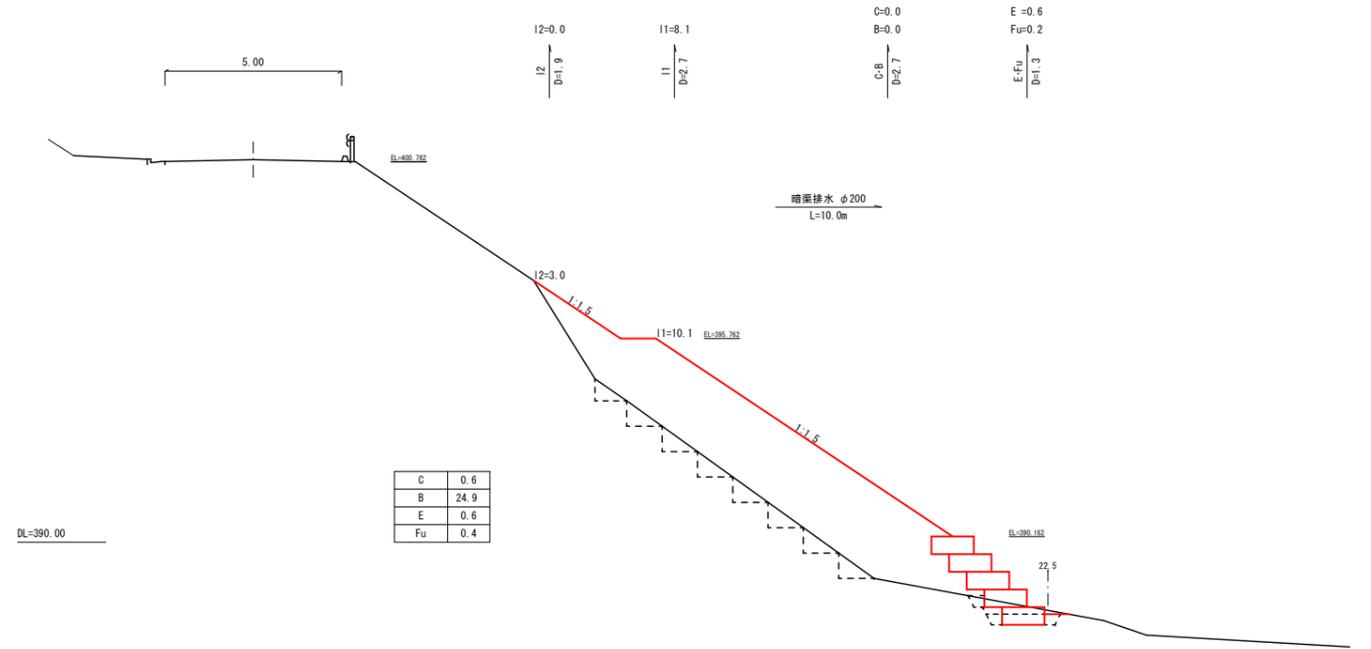
※この図面は、50%に縮小している。

横断図
S=1:100

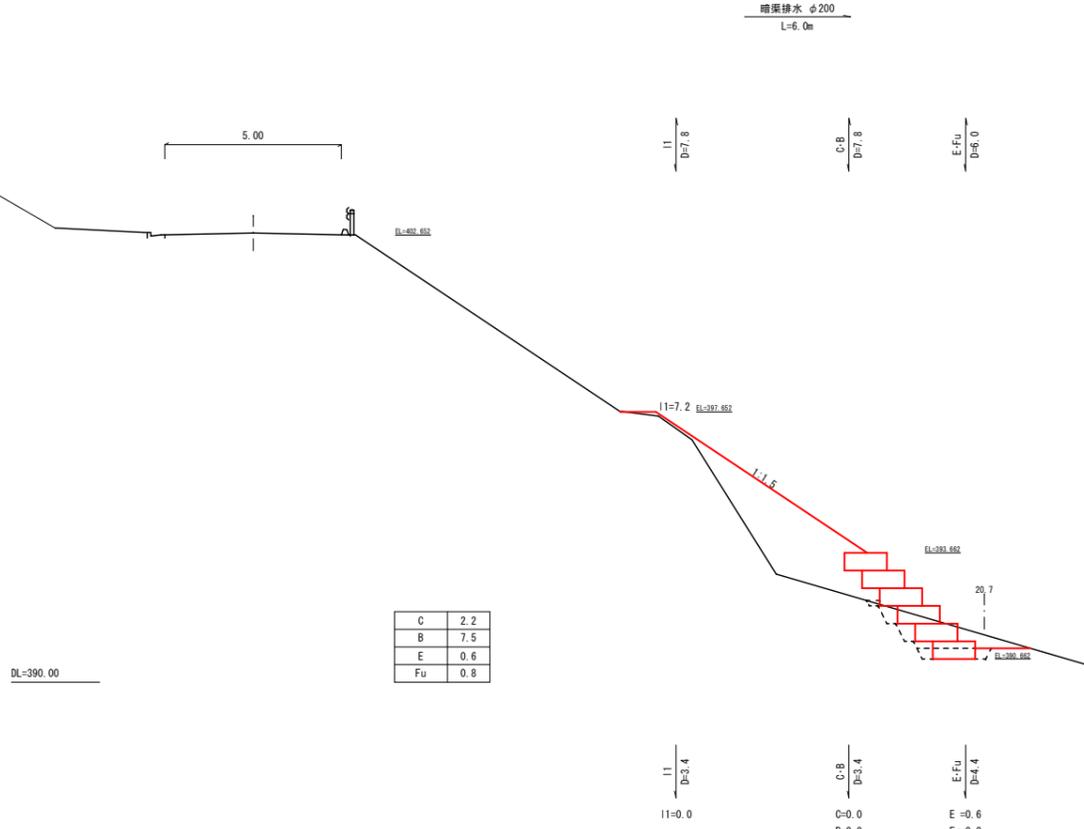
D=6.0
EL=401.50 SECT14.5



D=3.5
EL=400.82 SECT20.5

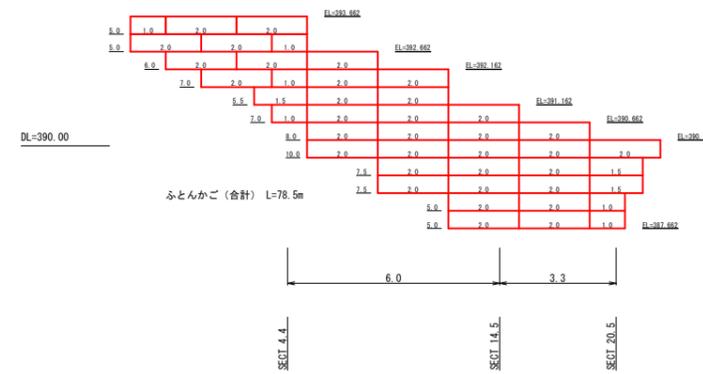


D=10.1
EL=402.71 SECT 4.4



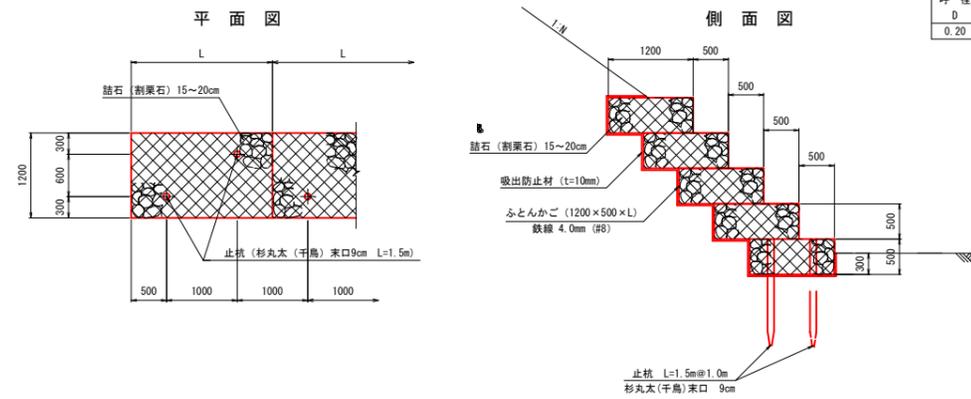
展開図
S=1:100

ふとんかご

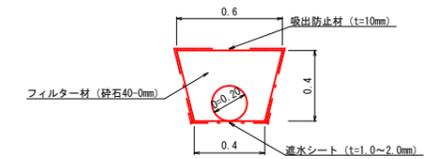


構造図

ふとんかご
S=1:50



暗渠排水
S=1:20



呼径	フィルター材	吸出防止材	排水シート	床掘
D	m3	m2	m2	m3
0.20	1.69	14.25	5.00	2.00

全 2 葉中 2 番				
路線名	蔵宗黒谷線	年度	令和 4 年度	
事業名	林道災害復旧工事 (蔵宗黒谷線)			
施行主体	三原市	林道区分		
級別区分	1 級	設計速度	30 km/h	
名称	横断・展開・構造図		1 葉中	1 番
施行地	広島県 三原市 大和町 下草井			
縮尺	図示	審査者	設計者	
受託会社			責任者	

※この図面は、50%に縮小している。

参考資料

(林道災害復旧工事(蔵宗黒谷線))

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 48 三原市(大和) 00-04.06.01(0) B 公共 (R01.06~)		
	当世代	前世代	
工種区分 復興補正区分 施工地域・工事場所区分 週休補正区分 緊急工事補正区分 積雪寒冷地補正 前払率(%) 契約保証費区分 工事費端数区分	07 道路工事 00 補正なし 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 通常工事 00 補正なし 40 01 0.04% 01 千円未満切捨て		

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費										
災害復旧										レベル1
道路土工	1				式					レベル2
掘削工	1				式					レベル3
土砂掘削	1				式					レベル4
	32				m3					
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	32				m3					00 単第0 -0001 表
路体盛土工	1				式					レベル3
購入土路体	196				m3					レベル4
	196				m3					00 単第0 -0002 表
敷均し 土砂 小規模(標準以外)	196				m3					

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
振動ローラ締固め(狭幅) 施工幅員が4m未満 路体築堤	196		m3						00	
購入土砂(ほぐし) 設計CBR20以上	222		m3						単第0 -0003 表 00	
法面整形工	1			式					レベル3	
法面整形(盛土部)	170		m2						レベル4	
盛土法面整形(削り取り整形) クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3) 砂・砂質土	170		m2						00	
法面工	1			式					単第0 -0005 表 レベル2	
作業土工	1			式					レベル3	
床掘り	9		m3						レベル4	
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	9		m3						00	
									単第0 -0007 表	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
埋戻し									レベル4	
	10		m3							
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	10		m3						00	
植生工									単第0 -0008 表	
	1		式						レベル3	
植生シート 肥料袋無_標準品	169.7		m2						レベル4	
植生シート工 肥料袋無_標準品 [規]500m2未満	169.7		m2						00	
かご工									単第0 -0009 表	
	1		式						レベル3	
ふとんかご 階段式 高さ50cm×幅120cm	78.5		m						レベル4	
ふとんかご 設置 階段式 高さ50cm×幅120cm	78.5		m						00	
止杭 松間伐材, 末口9cm・L=1.5m	14		本						単第0 -0010 表	
									00	
									単第0 -0011 表	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
排水工									レベル3	
暗渠排水	1			式					レベル4	
暗渠排水 呼び径200	16.0			m					00	
構造物撤去工	16.0			m					単第0 -0012 表	
防護柵撤去工	1			式					レベル2	
防護柵撤去工	1			式					レベル3	
防護柵撤去(ガードレール) 土中建込	12.0			m					レベル4	
防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去 土中建込 A,B,C(支柱間隔4m)	12.0			m					00	
資機材運搬工	1			式					単第0 -0014 表	
資機材運搬工	1			式					レベル2	
資機材運搬工	1			式					レベル3	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
クレーン運搬						レベル4
	1		式			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	13		日			00
直接工事費						
共通仮設費率 分額						
共通仮設費計						
(純工事費)						
現場管理費						
(工事原価)						
一般管理費率 分						

施工単価表

掘削

SPK21040001

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

標準以外

1

m3 当り

機械構成比: 23.01% 労務構成比:

69.05%

材料構成比: 7.94%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,337.8000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	23.01%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.05%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 F=8 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

敷均し

SPK21040007

単第0 -0002 表

土砂

小規模(標準以外)

1

m3 当り

機械構成比: 23.01%

労務構成比: 69.05%

材料構成比: 7.94%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,594.7000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	23.01%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.05%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=5 小規模(標準以外)		

施工単価表

床掘り

SPK21040015

単第0 -0007 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 22.07%

労務構成比:

70.62%

材料構成比:

7.31%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,986.0000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	22.07%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.31%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し
土砂

SPK21040019

単第0 -0008 表

機械構成比: 10.59% 労務構成比:

上記以外(小規模)

85.50% 材料構成比: 3.91%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り
3,520.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.94%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンバ及びランマ タンバ及びランマ 質量60~80kg	0.65%		タンバ及びランマ タンバ及びランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.42%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.18%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.29%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.62%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0018

ふとんかご
設置

SPK21040121

単第0 -0010 表

階段式 高さ50cm×幅120cm

1

m 当り

機械構成比: 6.40% 労務構成比:

34.20%

材料構成比: 59.40%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

13,461.0000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	6.40%		バックハウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
普通作業員	19.16%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	5.17%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.03%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
割ぐり石 200～150mm	25.96%		詰石割栗石 150-200mm		TTPC00007 TTPT00007
角形じゃかごパネルタイプ GS-3,線径4.0(#8) 網目13cm,高さ50cm,幅120cm	24.96%		ふとんかご角形パネルタイプ GS-3線径4.0mm(#8)網目13cm,50cm×120cm		TTPC00036 TTPT00036
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.48%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

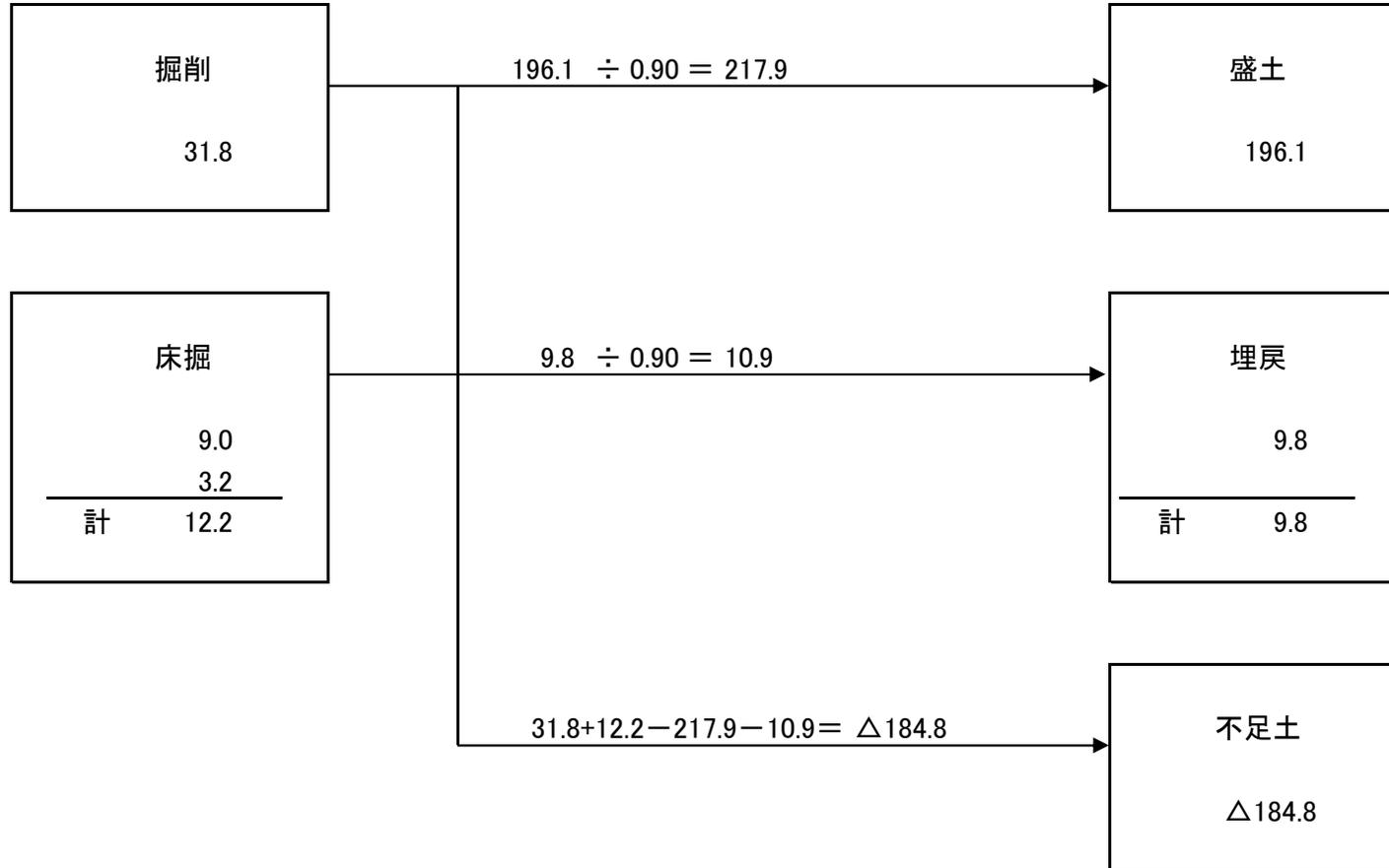
暗渠排水
呼び径200

単第0 -0012 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.418	人			
特殊作業員	0.418	人			
普通作業員	0.837	人			
合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) <シングル構造>内面波状管(有孔・無孔) 呼び径200mm	10.10	m			
クラッシュラン 40~0mm	2.028	m3			
遮水シート ゴム系シート 厚さ2.0mm	5.50	m2			
不織布(合織) 厚10mm,強度9.8kN/m	15.675	m2			
バックホウ運転 加-5型[標準型・クレーン付]山積0.28m3 1.7 t 吊 排出ガス対策型2次基準	0.418	日			単第0-0013 表
諸雑費	6.0	%			
計	10	m			
小計	1	m			

土量配分表



各種数量計算書

蔵宗黒谷線

種別 番号	距離	法面整形 (11)			法面整形 (12)								
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量
SECT 0.0		0.0	—	—									
SECT 4.4	3.4	7.2	3.60	12.2									
SECT 14.5	7.8	9.5	8.35	65.1									
SECT 20.5	4.6	10.1	9.80	45.1									
SECT 24.0	2.7	8.1	9.10	24.6									
SECT 4.4					0.0	—	—						
SECT 14.5	4.9				2.6	1.30	6.4						
SECT 20.5	4.8				3.0	2.80	13.4						
SECT 24.0	1.9				0.0	1.50	2.9						
計	30.1			147.0			22.7						



この図は、国土地理院地図を使用したものである。